

大分県身体障害者福祉センターの愛称決定について

大分県身体障害者福祉センターの愛称について募集しましたところ、大変多くの皆さんから応募をいただきました。選定委員会で下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

愛称は、『あすぴあ おおいた』です。

〈愛称にこめられた想い〉

- ・ 「あす（明日）」と「ぴあ（peer、仲間・同僚）」を合わせた造語。
身体障がい、知的障がい、精神障がい等の障がいの区別なく、そして障がいのない人も、みんなでともに仲間になって、明日（希望）に向かって前進していこうという想いをこめたもの。

※ 「peer」の語源は、ラテン語の「平等な（もの）」の意から。

○入賞作品、入賞者は下記のとおりです。

- ・ 最優秀賞 「アスピアおおいた」（池永 一広さん（大阪府））
- ・ 優秀賞 「アスピア」（松原 一郎さん（新潟県）、内河 裕信さん（神奈川県））
「きらら」（藤木 和江さん（大分市）、松本 みかさん（大阪府））
「ふれあいセンター」（戸高 恵以子さん（大分市））

（応募総数 372件）

たくさんのご応募、ありがとうございました。

これからも大分県身体障害者福祉センター「あすぴあおおいた」をよろしく願います。